

第2期富山市行政改革実施計画 [H23~H27] の進捗状況について

1 富山市行政改革実施計画

- ◇ 計画期間：平成23年度から平成27年度迄（5年間）
- ◇ 取組項目・・・152項目【基本目標…7、推進項目…32】
- ◇ 計画期間での実施取組項目数・・・108項目（一部実施、継続分も含む。）

2 数値目標の達成状況

- (1) 職員総数の削減…5年間で、平成22年4月1日の職員数（4,222人）の5.3%以上を削減する。

平成27年4月1日の職員数…3,959人（△263人、△6.2%）

- (2) 財政の健全化の堅持

- ①平成27年度までの各年度において、実質公債費比率を概ね17.5%以内とする。

平成26年度実質公債費比率…13.5%（25年度…13.8%）

- ②平成27年度までに、将来負担比率を概ね175%以内とする。

平成26年度将来負担比率…130.4%（25年度…141.7%）

3 効果額【歳出削減額】…▲約53億円

【主な内訳】

基本目標	推進項目	取組項目	効果額 (千円)
1 簡素で効率的な行政運営	(1) 事務事業の再編・整理合理化	事務事業の見直し	▲1,940,613
	(4) 新たな民間活用手法の推進	清水町小学校跡地活用事業における公民連携手法の活用	▲104,557
2 健全な財政運営の確保	(2) 歳入及び歳出の見直しによる健全財政堅持	情報システム運用経費の適正化	▲499,910
	(5) 公営企業の経営健全化	公的資金の補償金免除繰上償還を実施し、金利負担の軽減を図る。(上下水道局)	▲274,180
3 時代に対応した行政サービスの提供	(2) 電子市役所への取り組み推進	情報システムの最適化	▲91,344
4 人事管理及び給与の適正化	(1) 人事管理及び定員の適正化	定員適正化の推進	▲1,844,120
	(2) 給与の総点検をはじめとする給与の適正化	超過勤務時間数の削減	▲460,249

4 平成23年度から平成27年度までで取り組んだ108項目の内訳

1 簡素で効率的な行政運営（49項目）

- (1) 事務事業の再編・整理合理化（38項目）
- (2) 民間委託の推進（6項目）
- (3) 民営化の推進（3項目）
- (4) 指定管理者制度の活用（1項目）
- (5) 新たな民間活用手法の推進（1項目）

2 健全な財政運営の確保（36項目）

- (1) 計画的な財政運営と行政評価の活用（2項目）
- (2) 歳入及び歳出の見直しによる健全財政堅持（11項目）
- (3) 公共事業等の見直し（3項目）
- (4) 公共施設の設置と管理運営（17項目）
- (5) 公営企業の経営健全化（3項目）

3 時代に対応した行政サービスの提供（8項目）

- (1) 市民の視点に立ったサービスの検討（2項目）
- (2) 電子市役所への取り組み推進（6項目）

4 人事管理及び給与の適正化（4項目）

- (1) 人事管理及び定員の適正化（2項目）
- (2) 給与の総点検をはじめとする給与の適正化（1項目）
- (3) 定員・給与等の状況の公表（1項目）

5 職員の意識改革と組織の活性化（4項目）

- (1) 職員の意識改革と人材育成の推進（1項目）
- (2) 政策目的に対応したスリムな組織（1項目）
- (3) 外郭団体等の組織、経営の見直し（2項目）

6 行政の公正の確保と透明性の向上（4項目）

- (1) 市政に関する情報の積極的な提供（1項目）
- (2) コンプライアンスの推進（1項目）
- (3) 審議会等会議の公開（1項目）
- (4) 行政苦情オンブズマン制度の活用（1項目）

7 市民との協働の推進（3項目）

- (1) 市民参加による市政の推進（1項目）
- (2) 市民活動の支援による協働の推進（2項目）